

教科	音楽	学年	1 学年
----	----	----	------

教科書	中学生の音楽①、中学生の器楽（教育芸術社）
補助教材	クラス混声合唱曲集 Joyful Songs(新学社) ワークプリント

年間指導目標	
【知識・技能】	・音楽の知識を表現活動に活かしている
【思考・判断・表現】	・音楽表現を創意工夫したり、よさや美しさを味わって聴いたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	主体的・協働的に学習に取り組み、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

学期	題材	内容	目標・留意点
1 学期	【思いを込めて明るい声 で合唱しよう】	・校歌・はるかな道へ等	◆歌詞に込められた思いを生かし、発生の仕方に気を付けながら、表現を工夫して歌う。 ◆旋律の重なり方に注目し、互いの声を聴き合 って歌う。
	【音楽の特徴に注目しな がら、情景を思い浮かべ て聴こう】	・四季より「春」	◆作曲者が情景をどのように表現しているのか に注目しながら、音楽のよさや美しさを味わっ て聴く。 ◆合奏と独奏との対比や、曲の構成に気を付け ながら聴く。
2 学期	【パートの役割を感じ取 って合唱しよう】	・朝の風に	主旋律と副旋律の役割や、旋律の重なり方の違 いに気を付けて、表現を工夫して歌う。 ◆混声合唱の響きを生かしながら、互いの声や 伴奏をよく聴いて歌う。
	【曲想を感じ取って器楽 表現をしよう】	・喜びの歌・カッコウなど	◆AR の基礎的な奏法を習得する。 ◆吹き方による音色の違いを感じ取る。
	【曲想やパートの役割を 感じ取って歌おう】	・自由曲	◆混声合唱の響きを感じ取る。 ◆曲の特徴を生かした表現を工夫する。
	【鑑賞・曲想と音楽の特 徴との関わりを感じ取っ て聴こう】	・魔王	◆詩の内容や音楽の特徴に気を付けて、場面の 様子を想像しながら、音楽のよさや美しさを味 わって聴く。

3 学 期	【音のつながり方の特徴を生かしてリズム音楽を作ろう】		◆語り手、父、子、魔王の旋律の雰囲気や歌い方の違いに注目しながら聴く。
	【鑑賞・日本に古くから伝わる箏の音楽を聴こう】	・箏曲「六段の調」	◆拍子の基本的なリズムと音符を学習する。 ◆基本的なリズムを応用・組み合わせて簡単なリズム音楽を作る。
	【箏の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう】		◆楽器の音色、旋律の特徴、速度の変化など気を付けながら、箏曲のよさや美しさを味わって聴く。 ◆箏のいろいろな奏法を知り、響きを味わう。 ◆箏の基本的な奏法を学習しながら、日本の楽器の音色を味わう。
	【情景を思い浮かべながら、思いをこめて歌おう】	・赤とんぼ	◆旋律の動きや強弱の変化がどのように曲想と関わっているかを感じ取り、表現を工夫して歌う。 ◆言葉の美しい響きを生かしながら、発音に気を付けて歌う。
	【情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう】	・浜辺の歌	◆旋律の特徴や強弱の変化に気を付けながら、表現を工夫して歌う。 ◆8分の6拍子にのって、フレーズを感じ取りながら歌う。
	【日本に古くから伝わる合奏を聴こう】	・雅楽「平調 越天楽」	◆楽器の音色や旋律の特徴などに気を付けながら、雅楽のよさや美しさを味わって聴く。
【卒業に向けて】	・校歌・旅立ちの日に等	◆心を込めた合唱ができるようにする。	
【アジアの国々の様々な音楽に親しむ】		◆アジアの国々の様々な音楽に親しむ。 ◆音楽の特徴や表現の豊かさを感じ取る。	

主な 評価方法	知識・技能	定期テスト 実技テスト プリント レポート
	思考・判断・表現	定期テスト 実技テスト プリント 観察
	主体的に学習に取り組む態度	観察 プリント